

立憲民主党

The Constitutional Democratic Party of Japan

日本学術会議、行革論議よりも任命拒否の説明を！

◆行革前に任命外しの説明を

義偉首相の就任から1カ月、日本学術会議への6人の学者の任命を拒んでから3週間。SNS上では「#日本学術会議への人事介入に抗議する」の書き込みが止まりません。

しかし、首相は所信表明も未だ行わないまま、日本学術会議を行改改革の対象にしようとしています。

一方で、任命拒否の理由は、「法律に基づいて任命」→「総合的、俯瞰的に判断」→「推薦された方々がそのまま任命されてきた前例を踏襲しているのか考えた」→「名簿は見えていない」と変わり、官房長官や副長官の説明とも食い違い始めました。

6人の学者の学問や業績にそれぞれ問題があるならまだしも、説明もせず、ブラック・ボックスにいられたままでは全人格と業績の否定と同然。

このような任命拒否は許されず、撤回すべきです。



衆議院議員あべともこプロフィール

神奈川12区(藤沢市・寒川町) 当選7回、東京大学医学部卒業、小児科医、あべともここどもクリニック(湘南台)理事長 現在、厚労委員会・原子力問題調査特別委員会筆頭理事



https://twitter.com/abe_tomoko



<https://www.facebook.com/abetomoko.jp>

あべともこ 検索

あべともこと共に歩む会後援会入会のご案内及びボランティアスタッフ募集中!



◆家賃補助は遅れ、事業者は儲かる

新型コロナウイルスで打撃を受けた中小企業や個人事業主の家賃負担を軽減するための「家賃支援給付金」の申請と給付が始まっています。ところが給付は遅れ、申請56万件に対し、給付は約26万件(10月4日時点)。

補助の予算額は2・2兆円。そのうち942億円は給付業務を受託した(株)リクルートなど6社の儲けです。

一方、これまでに支給された家賃補助の総計は2600億円(10月12日時点)です。

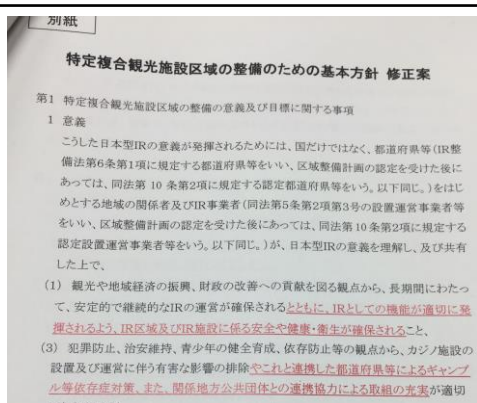
本当に困っている人にはすぐに届かず、大企業が中間搾取し潤う構図は、持続化給付金と同じです。

行革はむしろ、このような構図にメスを入れるべきです。

◆対面授業のためのPCR検査

学業と新型コロナウイルス感染防止の両立を目指し、京都産業大学や至誠館大学など、大学独自の検査体制構築の取組みが始まっています。

オンライン講義から対面授業、二つの組み合わせなど、大学生生活の充実を応援していきます。



カジノは要らない!

国交省が、自治体のカジノを含むIR計画の提出期限を約9カ月延ばす案を公表。11月7日まで意見を募集しています! 無期限の延期でもよいぐらい! 「特定複合観光施設区域の整備のための基本方針 修正案」で検索して、ぜひ、意見を!

衆議院議員 あべともこ事務所 〒251-0025 藤沢市鵠沼石上 1-13-13-1 F

TEL 0466-52-2680 FAX 0466-52-2681 E-mail: inochi@shonanfujisawa.com

立憲民主党神奈川県連合 〒231-0012 横浜市中区相生町 4-69-4 F TEL 045-228-8591 FAX 045-228-8592